

事業番号	06 05 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園施設整備事業	部局	環境部	課・室	自然保護課	
		実施期間	S46 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

登山道の多くは山小屋関係者等によって維持管理されてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響によって山小屋利用者が減少し、山小屋関係者等による公益的活動の継続が困難な状況となっている。  
このため、山岳環境の保全と持続的な利用環境を維持し、各山域の実情に応じた施設の整備など、きめ細かな対応策が必要である。

### 2 事業目的

自然公園や自然歩道において、適切な整備を行い、公園等の施設利用者の安全性や利便性を確保する。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①自然公園や自然歩道において、適切な整備を行い、公園等の施設利用者の安全性や利便性を確保する。  
自然環境の保全や公園利用者の受け入れ環境を整備するため、登山道及び付帯施設（標識等）の整備、木道・公衆トイレ等の改修を支援
- ②寄付金等を活用した登山道等の整備、維持補修  
山岳環境の保全と持続的な利用を推進するため、市町村や山小屋関係団体が実施する登山道等の整備・維持管理、補修等を支援

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	自然公園等の施設整備	箇所	22	27	↗	17	↘	26	未達成	公園計画に基づき、事業主体（県、市町村）で要望した箇所を目標値とする	
②	寄付金を活用した登山道等の整備	箇所	21	25	↗	40	↗	44	未達成	市町村、山小屋関係団体等から要望があった箇所を目標値とする	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-1②	人と自然が共生する社会の実現	自然公園利用者数	万人	2021 (R3)	2,304	2022 (R4)	3,113	2023 (R5)	3,538	2027 (R9)	3,820

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	44,344	386,406	△ 232,336	198,414	18,178	108,014	8.4
R4年度	444,179	325,379	△ 186,539	583,019	56,430	530,952	8.4
R3年度	598,885	305,310	△ 94,336	809,859	64,082	733,645	8.4

事業番号	06 05 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園施設整備事業		部局	環境部	課・室	自然保護課

## 7 主な取組実績と成果

### ①自然公園や自然歩道において、適切な整備を行い、公園等の施設利用者の安全性や利便性を確保する。

・八ヶ岳中信高原国定公園内（美ヶ原高原）牛放牧地帯において、牛と公園利用者が接触することを防ぐための侵入防止柵を改修した。



【侵入防止柵設置の様子】

・歩道利用者の安全を確保するため、中部北陸自然歩道において県が設置した道標について一斉点検を実施し、老朽化等により倒壊の恐れがある道標を撤去・処分した。

点検対象数：782基

撤去数：112基

### ②寄付金等を活用した登山道等の整備、維持補修

・ふるさと信州寄付金等を活用して、市町村、山小屋事業者等が実施する登山道その他必要な施設や高山植物を保護する施設の整備を支援し、山岳環境の保全を推進した。

【山域別支援箇所数】

上信国境：1 戸隠：1 八ヶ岳：3 御嶽山：1

北アルプス北部：3 北アルプス南部：1



【八ヶ岳（五辻登山道）整備の様子】

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	自然公園等の施設整備	R4年度推移	↗	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
-----	------------	--------	---	--------	---	------	-----

要望のあった26箇所のうち、3箇所は国の内示割れによる資金不足で整備を実施できなかった。また、資材が世界的に不足する情勢の中、整備に必要な木材等の納品が遅れたこと等により、6箇所が次年度へ繰越となったため、整備実施数は17箇所にとどまった。

指標②	寄付金を活用した登山道等の整備	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
-----	-----------------	--------	---	--------	---	------	-----

当初予算積算時（R4.9）に要望のあった44箇所を目標値として設定したが、実際の執行時（R5.4）に改めて整備箇所を募ったところ、要望があった箇所は40箇所であった。そのため達成状況は「未達成」だが、実際に要望のあった40箇所は全て整備を行った。（要望箇所整備率：100%）

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・国交付金の内示率が低い水準で推移しており、十分な支援が得られず整備を断念する自治体がある。

内示率 R5：国立45%、国定38%

R4：国立74%、国定55%

### (2) 事業改善の方策

・限りある交付金を可能な限り活用するため、当初交付決定をした自治体の発注において入札差金等の不用額が生じた場合、再度整備要望を募り追加交付決定を行っている。

・引き続き適切な執行管理に努める。

事業番号	06 05 03	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	<b>自然公園施設整備事業</b>		部局	環境部	課・室	自然保護課

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	<b>自然公園施設等整備事業</b>	16,371 千円	5,341 千円	18,959 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県有施設の改修等	直接	自然公園及び自然歩道における県有施設について、適切な施設整備を行い、公園等利用者の安全性や利便性を確保 整備箇所：5箇所（侵入防止柵の改修等）	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	<b>自然環境整備支援事業</b>	67,557 千円	104,818 千円	61,433 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	国立公園整備事業	補助金	国立公園において、市町村が実施する施設整備（設置、改修）等に対する補助 補助率：1/2以内（国費） 整備支援箇所：5箇所（志賀・苗場山域における登山道整備等）	
2	国定公園等整備事業	補助金	国定公園等において、市町村が実施する施設整備（設置、改修）等に対する補助 補助率：45/100以内（国費） 整備支援箇所：11箇所（ハヶ岳、中央アルプスにおける木道改修等）	
3	県立公園整備事業	補助金	県立自然公園において、市町村が実施する施設整備（設置、改修）等に対する補助 補助率：1/2以内（県費） 整備支援箇所：1箇所（鹿嶺高原における公衆便所改修）	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	<b>ふるさと信州寄付金等活用山岳環境保全事業</b>	10,928 千円	17,688 千円	23,500 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	登山道及び付帯施設の整備等	補助金	登山道及び付帯施設の整備等に係る経費を補助 事業主体：市町村 補助率：45/100以内（材料費、工事請負費） 整備支援箇所：18箇所	
2	登山道及び付帯施設の維持・補修等	補助金	登山道及び付帯施設の維持・補修等に係る経費を補助 事業主体：山小屋関係団体 補助率：1/2以内（労務費）、10/10以内（材料費、工事請負費） 整備支援箇所：22箇所	
3	市町村・山小屋関係団体等の連絡体制の整備	直接	山岳関係者、関係行政機関の情報交換、情報共有を図るため、長野県山岳環境連絡会を開催 連絡会開催 2回	

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	登山道災害復旧早期支援事業		6,872 千円	0 千円	3,572 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	被災した登山道の災害復旧工事を支援	補助金	登山者、自然公園利用者の安全を確保するため、市町村等が実施する指定登山道の早期災害復旧を支援 復旧支援箇所：1箇所（美濃戸登山口）		